

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 3月 20日

事業所名 こぼんはうすさくら 昭島たなか教室

保護者等数(児童数)46名 回収数 30名 割合 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	28件	1件		1件		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	23件	2件		5件		
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	15件	10件		5件		
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	29件			1件		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	26件	2件		2件		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7件	3件	5件	15件	・学校での交流会があります。 ・外遊びや買い物体験をしてもらっています。	地域の子どもと活動する機会を作っていければと検討していきます。
保護者 への説明 等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	28件	2件				
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	29件	1件			・面談、病院診療など共有事項は別紙にてお知らせしています。	引き続き、保護者様と子どもの様子を共有しながら、支援して参ります。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	29件	1件				
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4件	5件	11件	10件	・なくて良い ・わからないけど、あまりよその人と関わりを持ちたくない。	「あつてもよい」という声もある為、開催の検討もしていきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	19件	2件		9件	・苦情を言った事が無いからわからない。	苦情などが無いように努めますが、苦情窓口のご案内をして参ります。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	27件	1件		2件		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	21件	4件	1件	4件	・インスタ見てます！楽しいのでもっと更新して欲しいです！	更新頻度をあげていきたいと思っています。
14 個人情報に十分注意しているか	26件			4件			
非常時 等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	16件	7件	2件	5件		
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14件	3件	1件	12件	・過去に説明があったかもしれませんが、再度、もし、こぼんに行っている時に大規模災害が起きてしまった時に保護者はどうしたらいいか？訓練とまでは言いませんが、対応を共有してもらいたいです。	定期的な訓練だけでなく、保護者様にもその都度説明して参ります。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	27件	2件		1件	・いろんな楽しいプログラムのおかげで、いつも楽しみに通っています。 ・お友達に怪我をさせられるのか前より楽しみは減っている。 ・なんだかんだで楽しみにしていると思います。	色々なプログラムを検討していきます。怪我等については、今後ない様に努めて参ります。
	18 事業所の支援に満足しているか	27件	3件			・現状我が子の状況からすると、平日の居場所が無いので、こぼんさんでもそういう子の受け入れをして頂けたらいいなと思っています。 ・いつも定員いっぱい希望日に入れない… ・先生方には本当に良くて頂いています。ありがとうございます。	不登校児童の受け入れも検討して参ります。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 3月 20日

事業所名 こぱんはうすさくら 昭島たなか教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	13件	1件		
	2 職員の配置数は適切である	10件	4件		
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	7件	7件	・階段横の手すりの設置はあり	スロープの設置などの検討。棚、玩具箱など改善の余地あり。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	13件	1件	・年度替わりや中間期など、目標確認や振り返りが行われる。 ・職員間で話し合っている。 ・フィードバックやミーティング等話し合が出来る。	継続していく。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	13件	1件		
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	11件	3件		
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	8件	6件		第三者評価の導入を検討していく。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	14件		・様々な研修を行い、勉強の機会を作っている。	引き続き、内部・外部研修を多く取り入れていく。
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	14件			
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	14件			
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	14件		・会議日を決めて、職員が参加出来るようにしている。 ・話し合いや会議	引き続き、定期的な会議を開催していく。
12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	13件	1件	・話し合いや会議 ・プログラム会議を月1回設けている	継続していく。	
13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	13件	1件	・話し合いや会議	大まかな目標は決めているが、休日は出来ない為、個々の目標を職員全体で共有して、理解出来る様に努めていく。	
14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	14件		・話し合いや会議 ・カンファレンス等、職員で共有できている。	引き続き、ケースカンファレンスを開きながら、支援内容の見直しを行っていく。	
15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	14件		・話し合いや会議 ・朝ミーティングを設けている。	継続していく。	
16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	14件		・話し合いや会議 ・終礼を行っている。	継続していく。	
17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	14件		・記録を基にミーティングを行い、改善案を考えている。 ・日報などで記録に残す。 ・前日の確認等を意識して、朝礼の際に確認している。 ・業務日報等で記録を取る事が出来る。	引き続き、記録を取りながら、職員一人ひとり支援の質の向上に努めていく。	
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	14件				
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	14件				
20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	14件				

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	14件		・送迎時に児童の様子を聞き、情報共有している。	引き続き、学校の連絡会や関係者会議に参加して、情報共有に努めていく。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	6件	8件		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	12件	2件		情報共有の機会は少ない様に感じる為、情報共有と相互理解に努めていく。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	4件	10件		放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス等に移行する児童が該当しない為、現在は出来ていないが、情報を提供できるように努めていく。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	13件	1件		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	11件	3件	・公園などで関わる事がある。	リスクを考えると難しいと感じてしまうが、交流の機会を作れるように検討していく。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	11件	3件		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	14件		・送迎時に必ず保護者と話す時間を作っている。 ・自分の答えられる範囲で行い、上司にも共有。	引き続き、保護者との対話を大切にしながら、支援に努めていく。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	5件	9件		ペアレント・トレーニングの実施を検討していく。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	14件			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	14件			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2件	12件		保護者会等の開催を検討していく。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	14件			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	14件			
	35	個人情報に十分注意している	14件			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	14件			
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1件	13件		検討していく。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	13件	1件		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	12件	2件	・活動中でも児童に避難訓練を行っている。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	14件		・研修を行っている。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	14件		・状況やパターンを想定し話し合う	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	14件		・個別ファイルに表が入っており、職員が把握できている。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	14件		・ホワイトボードに貼りだし	